

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
東金市	東金市	平成28年度～令和2年度	平成28年度～令和2年度

1 目標の達成状況

(ごみ処理)

指標		現状(割合 1) (令和 年度)	目標(割合 1) (令和 年度) A	実績(割合 1) (令和 年度) B	実績 /目標 2
排出量	事業系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1事業所当たりの排出量	t	t (%)	t (%)	%
	生活系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1人当たりの排出量	kg/人	kg/人 (%)	kg/人 (%)	%
合 計 事業系生活系総排出量合計		t	t (%)	t	%
再生利用量	直接資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
	総資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
熱回収量	熱回収量(年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	%
最終処分量	埋立最終処分量	t (%)	t (%)	t (%)	%

1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量 + 集団回収量に対する割合を記載。

2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載。

(生活排水処理)

指標		現 状 (平成27年度)	目 標 (令和3年度) A	実 績 (令和3年度) B	実績 /目標 3
総人口		59,962	59,444	56,963	
公共下水道	污水衛生処理人口	22,376	23,638	22,076	93.4 %
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率	37.3 %	39.8 %	38.8 %	60.0 %
集落排水施設等	污水衛生処理人口	3,347	3,527	3,307	93.8 %
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率	5.6 %	5.9 %	5.8 %	66.7 %
合併処理浄化槽等	污水衛生処理人口	17,396	17,662	16,818	95.2 %
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率	29.0 %	29.7 %	29.5 %	71.4 %
未処理人口	污水衛生処理未処理人口	16,843	14,617	14,762	101.0 %

3 (実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの		浄化槽設置整備事業	東金市	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、くみ取り便所や単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進を図る。	平成28年度～令和2年度	平成28年度:13基 平成29年度:19基 平成30年度:16基 令和元年度:4基 令和2年度:9基 合計:61基
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

計画では5年間で100基の合併処理浄化槽の転換整備を目標としたが、実績は61基の整備であった。このため、合併処理浄化槽の処理人口及び普及率については、どちらも目標値には達しなかった。最初の3年間(平成28年度～平成30年度)に比べて、4年目以降の2年間(令和元年度～令和2年度)の申請件数が大きく減少してしまっていることが、目標を達成できなかった要因と考えられる。

しかしながら、公共下水道の普及が停滞している中で、合併処理浄化槽に係る汚水処理人口普及率は目標をほぼ達成しており、生活排水処理対策において、浄化槽設置整備事業が大きく貢献したものと評価している。

(都道府県知事の所見)

汚水衛生処理未処理人口は目標に達していない。また、合併浄化槽の処理人口及び普及率についても目標を達成できていない。

しかし、現状と比較すると確実に合併浄化槽の処理人口及び普及率は増加している。

今後は、改善計画書をもとに汚水衛生未処理人口の減少に努められたい。